

「豊かで楽しい活動を継続したい！」

私の周りで今年ちょっとと流行った遊びは、「石投げ」でした。江東区は水と緑が多い所で、あまり人のいない池や川がたくさんあります。石が水に落ちるのが大好きな子達とお散歩がてら遊びました。4年生のKくんと車椅子で5年生のIくんは石投げ仲間。投げる石を探しながら川沿いを移動中、「石あったよ。大きい」とIくんが言うのでみると、大人の拳二つ分位の大きな石。「でかつ」と手を叩いて笑うKくん。さすがに無理と思いつつ、二人の期待でキラキラする目に負けて隠して運び、人のいないところで投げると「ぼっちゃん！！」と期待通りになって二人で大笑いし、しばらく音の真似を口々にしていました。そんな様子を見ていたMちゃんは、だんだん自分でも石を拾うようになって参加。ある日亀戸中央公園の川沿いで夕暮れKくんと石投げをし、Mちゃんが見つけた石は土に埋まっている“氷山の一角”みたいな石。せっかく見つけたので掘り返そうとMちゃんと一緒に頑張ると後ろでKくんがぴょんぴょんしながら「ぼっちゃん

んっていうかな」「ぼっちゃん！！ついよ」と大興奮。結局掘り起こせず、違う大きめの石を渡してみると、それをもって川に向かったMちゃん。普段は発声も少ないのですが、静かに一人で「ぼっちゃん」と言ってみてから投げたのでした！小さい遊びですが、石が水に落ちる音を言い合うことで、友達同士でもつながれる楽しい遊び。「大きい」「小さい」「もっと」「たくさん」と色々な要素も含まれていて、面白い活動です。

楽しい活動を安定してしたいだけなのに、報酬改定が出てきたら打ちのめされるような結果。中規模の第2こぴあはただでさえ予算が苦しいのに、更に減収てしまいます。コロナで必要な様々な連絡や備品の維持などは人数に比例して細やかさが求められるのに…それを評価してもらえない感じも酷い、と愚痴ばかりになりそうです。このまま飲み込むのも悔しいから皆で声をあげてひっくり返したい部分と、それはあっても継続する方法を模索する部分も……めげずに頑張るしか！！（三浦）

保育のページ こびあクラブ(冬木)

冬木版卒業遠足?でアンデルセン公園へ行ってきました♪

コロナ禍、たくさんの行事ができなくなり寂しく思っていました。(夏の卒業遠足に参加できなかった) 上横手さんの思い出作りをどこかでできたら…もずっと考えており、やっと同じ高等部の熊谷さんと学校がお休みの平日に「アンデルセン公園へ行こう」企画をすることができました。



ステキな毛並みの馬さんと♪



少々天気が心配でしたが、公園に着くころには太陽も出、暖かくて過ごしやすい気持ちの良い一日を過ごせました。まずお弁当!青空の下、ソーシャルディスタンスを守り、ゆったり食べることができました。おなかもいっぱいになり、公園散策へ出発。歩き出してすぐにミニSLを見つけて乗りました。上横手さんは積極的に、熊谷さんは照れ臭そうに乗っていました。距離はとても短かったです、二人の笑顔を見る事ができました。公園には動物ふれあいコーナーがあ

り、おやすみだったのですが足を洗っているかわいい馬と一緒に写真を撮ったり、大きな大きなウサギを発見してびっくりしました。そこから風車まで歩いたり滑り台をしたり自由な時間を過ごしました。

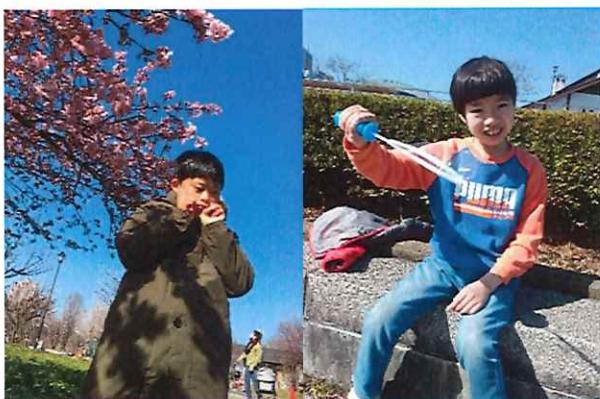
帰りの車内では上横手さんの「香水」に始まり、熊谷さんは「カイト」を熱唱。二人の声が車内に響き、にぎやかに楽しく終えることができました。まだまだコロナとの戦いは続きますが、今回遠出をしてみて子どもたちが元気よく、目をキラキラさせて遊ぶ姿をたくさん見たいと改めて感じられた一日となりました。

(松浦)

保育のページ 第2こぴあクラブ

☀ 汐入公園に行ってきました ❀

2月の土曜日、車に乗って汐入公園へ行きました。汐入公園は荒川区の隅田川沿いにある広くてキレイな公園です。対岸は墨田区で、いつもの反対側からスカイツリーを眺める位置にあります。この日は小春日和で、河津桜が満開でソメイヨシノも咲きそうになって木に白い模様が見えはじめっていました。「冬が終わっちゃったのかな」と思うくらい暖かく、春が近づいているのを感じられる日でした。



佑くんは桜をバックに記念撮影。カメラを向けるとポーズをとってくれました。

人の少ない川沿い周辺で広々とした景色を見ながら散歩をしました。とっても気持ちが良かったです。そして隅田川のテラスでしゃぼん玉をしました。広い場所で人も少なかったため、思いっきりできました。あとはチャンバラごっこもしました。



かずきくんとスタッフ秋元はソーシャルディスタンスを守り、距離をとりながら漫才のような遊びをしていました。なんだか“息ピッタリ”といった感じで、とっても楽しそうでした！

その間、ゼヒヨンくんと私は“世界の料理や言語”などについて語り合いました。

みんなで思い思いに開放的なときを楽しんだ土曜日でした！（池田）



1992年4月17日第三種郵便物認可（毎月3回7の日発行）

2021年2月21日発行 SSKR 増刊通巻第 9161号

保育のページ 第3こぴあクラブ サンタさんからのおくりもの

12月のクリスマス会でサンタさんから自転車と足湯ができるフットバスを貰いました！自転車は人気の活動の一つです。これまでも、若洲海浜公園へ行ってスタッフと一緒にタンデム（二人乗り）の自転車に乗りに行ったりしていました。スタッフと広々としたサイクリングコースを走る活動も楽しみの一つですが、若洲に行かなくても



自転車に乗れる！！と子どもたちも大はしゃぎで喜んでいます。枝川こぴあ近くの広場のある公園に行き補助輪をつけた自転車にまたがり早速“自分で漕ぐ”練習のスタートです。初めは恐る恐るな子どもたちでしたが、一人で乗る嬉しさと、補助輪の安心感であつという間に笑顔に♪とても良い表情で楽しんでいます。補助輪が外れる日も？！とスタッフもワクワクしています。

柚子を入れました！
冬至にスタッフの家で取れた



ポカポカ温まって気持ちいいね～！



今年も凍えるような寒い日が続き、なかなか外で活動できない日もありましたがそんな日はフットバスが大活躍♪お湯を入れると…ブクブクとバブルが出て、保温の機能もついているので、初めから最後までポカポカです！入浴剤を入れて、キレイな色のお湯に足をつけ、いい香りの中うつとりリラックス～。順番を待っている間も、嬉しそうにフットバスを見て待っていました。足がポカポカに温まり、リラックスして眠くなってしまう程です！

今年もとても素敵なおくりものにみんな大満足です！サンタさんありがとう☆(遊佐)

グループごとの部屋ができました♪（冬木）

これまで、走り回れるくらいの広い部屋が魅力でした。でも、部屋の隅っこでおもちゃを使って遊んでいると友達の遊んでいる様子が目に入りにくいというデメリットもありました。



4月から、冬木でも重心の指定を取ることになり、2月中旬に改修工事を行いました。奥に重心の子ども達のスペース、手前に重心以外の子ども達のスペースを作るため、高さ180cmの壁が必要になりました。

今回も松浦内装さんにお願いして、部屋側は木の風合い（火災で燃えない高価な防炎加工は松浦さんの寄付です）。廊下側はレンガや額がアクセントのギャラリー風な仕上がり。明るく、狭さを感じません。

改修後初日、子ども達の反応は…。

今まで、奥のコーナーが好きだったわかさんやこうたろうくんが扉の向こうに行きたがるかな？変化に怒るかな？と心配していました。しかし、二人とも新しくできたスペースの奥のコーナーで遊び、エアートランポリンが手前のスペースに出てくると移動して、みんなとトランポリンに乗って、楽しんでいました。お友達の活動が身近になって、目に入りやすくなつたようです。これから、活動の幅が広がつたり、友達との交流が増えといいなと思いました。



二つに分けても、手前の部屋は、エアートランポリンで遊べる広さがあります。

重心の子ども達のスペースは車椅子のまま使える台所に、手洗いを新設しました。床暖房や車椅子のまま入れるトイレは以前からありますが、物置になっていたお風呂場から荷物を出して、大きなお風呂を復活させました。

新しいお友だちを迎えて、これからどんな活動をしていくかとわくわくしています。（北村）

ありがとう どこでもバス

18年間頑張って走ってくれた「どこでもバス」に感謝の気持ちを込めて、思い出を綴りたいと思います。

24時間テレビから福祉車両(車イス2乗リフト車)がもらえることが分かった時は、スタッフみんなで飛び跳ねて喜びました。今の第2こぴあクラブ(亀戸)がまだ、砂町銀座の裏にあったころの話です。当時から車イスのお子さんも通っていましたが、このリフト車が来てくれるまでは、毎回車イスをたたみ、手作りのチャイルドシートに子どもを座らせて送迎をしていました。そんな子どもにとっての移乗負担の軽減はもちろんですが、何よりもうれしかったことは、車イスの子の活動の範囲が一気に広がった事でした!!



18年前は今みたいにエレベーターの付いていない駅がたくさんあり、お出かけ先によっては車いすの子と一緒にいけないこともあります。そんな問題も「どこでもバス」が来てくれたおかげでクリアすることができたのです。

川キャンプではたくさんのライフジャケットを運び、リフトで大荷物を降ろし、長野のユースキャンプでは現地で車いすの子の移動をスムーズにしてくれました。長い年月、子ども達を乗せて走ってきた「どこでもバス」はこぴあの歴史を一緒に支えてくれた仲間です。

さよならの日には、ちょっとキズが多くなってしまったボディーにかわいいお花を飾り、子どもたち・スタッフみんなで『ありがとう。』を伝えることができました。

本当に18年間お疲れさまでした。

【丸目】

みんなおうちでなにしてる？ おうちでの様子、おしえて下さい♪

歌うことが大好きな優星君。自粛期間で、大好きなカラオケに行くことが出来ないので、YouTubeで知っている曲を自分で検索して（あつという間に使い方を覚えてしまいました）動画を見ながら家の中で大きな声で歌って楽しんでいます♪

親子では、プラネットコースターという架空のジェットコースターの動画を大きな画面で、部屋を真っ暗にして見て、カーブや落下の場面が来るたびに、後ろに座った母が優星君の体を動画に合わせて前後左右に動かし、遊園地気分を味わって遊んでいます！映像なのに体にぐっと力が入っちゃうところが、とてもカワイイです（笑）。

お出かけは今はもっぱらお散歩が中心。こぴあでたくさん歩かせてもらったおかげで、すっかり体力と自信がつきました。母とは近所でも一度も通ったことのない道や、広〜い川沿いの道を歩いたり。パパとは、おいしいパン屋さんや、テレビで紹介された地元の食べ物があると、一緒に付いて行って買い物することが多いようです。お散歩だと言って出かけたのに、いつも何かしら手土産を持って帰宅する2人です（笑）。

せっかく家にいる時間が増えたので、自分で身の回りのことが出来るように練習もしています。やっと洗面台の前に立って鏡を見ながら歯磨きをしてくれるようになり、今は洗顔に挑戦中！

はじめは顔を濡らるのが苦手な優星君なので、濡れた人差し指をほっぺにちゃんと付けただけで「オワッタ。」となぜかドヤ顔で言い張っていましたが、母の厳しい（？）指導のもと、少しずつ顔を洗えるようになってきました。

そんな優星君も4月からは中学生に！
これから成長も楽しみにしています。

（母）



◎こぴあクラブ

〒135-0041 江東区冬木6-20

TEL03-3630-1363 kopia-fuyuki@kopiaclub.com

◎第2こぴあクラブ（亀戸）

〒136-0071 江東区亀戸6-48-5

TEL03-5969-8660 kopikame@sea.plala.or.jp

◎第3こぴあクラブ（枝川） 〒135-0051 江東区枝川1-11-16

TEL03-6659-7432 kopia-edagawa@kopiaclub.com

ホームページアドレス <http://www.kopiaclub.com>